



杉退教・さくら会 たより

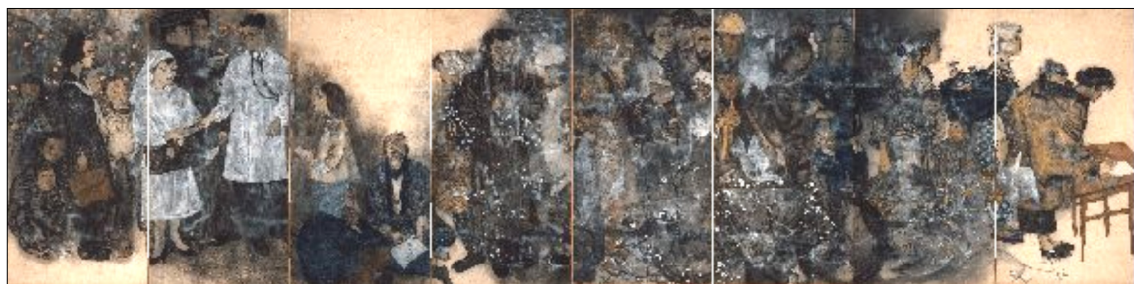
杉並区退職教職員連絡協議会（さくら会）

ホームページ「都教組杉並支部」で検索

〒167-0031 杉並区本天沼 1-2-19 都教組杉並支部内 Tel 3399-8719 Fax 3399-3855



ビキニ水爆実験・あれから65年... 杉並から始まった署名運動



丸木位里・丸木 俊 作の「原爆の図」第九「焼津」（上）

第十「署名」（下）です。この度、第十部「署名」を展示する杉並区民の会がセシオン杉並でイベントを行うことになりました。

展示室にこの2作がやってきます。（梅里1丁目22-32）

3月4日（月）～9日（土）10時～20時です。（初日14時～・最終日～18時）1回券＝300円 通し券＝500円 会期中、映画や証言など、さまざまなイベントもあります。

6日（水）15時30分からは杉退教世話人の高木たかし氏のパワーポイントを駆使しての「杉並の平和運動」というお話があります。戦前からの革新的風土、その後の運動の発展を明らかにします。ぜひ聴きにきてください。

9日（土）18時30分からホールでICANで活躍 川崎 哲さんの講演があります。（当日券700円） HP <https://peace-suginami.org>

小学生だった頃の学校の話で 盛り上がった私たちの女子会

小関 啓子 元富士見丘中

夫に先立たれた（存命の人もあるけど）寂しさ？でもなく、この頃よく都立高校時代の同級生と女子会をする。その何人かに私の手紙を添えて「アベ9条改憲NO！ 3000万署名」を2枚ずつ送ったが、ほとんどの友人が返信をくれた。更にコピーをしたり、中には私だって大変だった、と自分の経験談を手紙にして周りの人から集めてくれたりして、大きな反応にこちらがびっくり。駅頭にもなるべく出て、そのほかの知人にも手紙を出して、目標の1000筆まではまだだが、やっと700筆を超えた。

今年に入って2度目の女子会は荻窪に住む友人宅。私が松溪中に勤務していた頃、彼女の二人の子どもは私の教え子になった。

1945年3月10日、25日と空襲が続いて、いよいよ東京も危なくなってきたと感じた父は私たちを福島の実家に疎開させた。そのあと間もなく敗戦となるが、東京に戻ることなく、翌年福島の小学校に入学した。城跡の高台の学校で、奉安殿が壊されていたことは覚えているが、どんな授業をしていたのか記憶にはない。焼けることは免れた杉並の家に戻って杉並第九小学校に編入したのは3年生の時だった。二部授業で、後の授業の時は早く行って廊下でお手玉などをして遊んでいた。

小学校の高学年になったころの話が話題になった。その頃、授業が終わると担任の教師は私学を受験する生徒の家に勉強を教えに行っていたことに、いささかの違和感を感じながら、「お金持ち」でない私たちはそういうものかと思っていたよね、という話になった。中の一人が、夏休みに希望者を募って先生が引率して校外学習（旅行）に連れて行っていたことに私は抗議の手紙を書いたの、という話を始めた。お金がなければいけない旅行に、限られた人だけ連れて行くのは不公平だというようなことを書いたという。女性の担任が3枚の手紙でお詫びと反省の返事をくれて、担任は引率を辞退したのだという。その手紙が、終活整理の中で見つかって、これは捨てられないなと思ったのよ、という。

（次ページに続く）

福島の信夫山



敗戦直後のまだまだ混乱していた学校教育だったに違いないが、私たちには戦前の教育の経験がないから、その違いを明確に感じることは出来なかったが、こんなところにそこはかたない学校教育の「実」があったのかもしれない。民主主義とか平等とかを身に着けたのは中学校になってからのような気がするのだが、こんなささやかな出来事の中に、じわじわと浸み込んでいく人権感覚のようなものが芽生えていたのかもしれない、ということを感じさせられたこの日の女子会だった。

こせき けいこ



— ハイキングのご案内 —

南足柄市の運動公園の中を1時間ほど散策し、渋沢駅近くの「いろは食堂」で春の味覚堪能。申込み用紙を同封しました。連絡ください。

日時 3月17日(日) 雨でも行きます
集合 8時15分 小田急新宿駅1階改札口(地下改札口ではない)
(8時23分発 快速急行片瀬江ノ島行に乗車
・相模大野で急行小田原行に乗り換え予定)
新松田で合流するときは 9時50分までに 駅前 大雄山行
バス停(富士急バス)に来てください。
コース 新松田駅 10:00(バス・大雄山行) 10:14 運動公園前 散策
11:33(バス) 11:50 新松田 12:00(小田急) 12:06 渋沢
渋沢駅近くの落花生店「豆はな」で買い物 その後おなじみ「いろは食堂」でお食事会(桜えびごはんの他に何が出るか楽しみです) 終了後渋沢駅で解散
費用 お食事代 3000円くらい+飲み物代+交通費
申込み 3月12日(火)までに 都教組
杉並支部までFAXまたはTEL
歩きやすい靴と服装で。防寒着とおやつ少々、温かい飲み物があるといいかな。



さくら会レク係 菅原 春枝

3月・2018年度も終わりです。この3月でご退職のみなさん。再任用や非常勤教員を終了されるみなさん。ぜひ杉退教(杉並区退職教職員協議会・さくら会)にご加入ください。

加入のお願いと会費納入についての文書も同封しました。退職後も互いに励まし合って元気に過ごせるよう、力を合わせましょう。2ヶ月に1度、杉退教や都退教、全国退教のニュースやときには都教
組杉並支部ニュースもお届けいたします。旅行やハイキング、役立つ情報も満載。仲間の近況や文章・絵・写真などの作品にも出会うことができます。よろしくお祈りいたします。

仲間を増やしましょう。お友達・以前の同僚の方に声をかけてください。組合加入や組織のちがいなど過去を問いません。

資料が必要な場合は、連絡ください。お送りいたします。 支部事務所 TEL 03-3399-8719 FAX 03-3399-3855

2019年度の会費納入と近況報告をお願いします

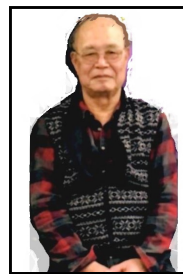
納入の用紙と封筒を同封しました。納入方法も記入してあります。この用紙に近況などを書いてください。和歌・俳句・写真・絵・評論など大歓迎です。「さくらの便り」にまとめます。絵画・書・手芸などの作品は写真にしてください。PCなどメールで送付するときは下記の高木アドレスへお願いします。 toku-kanzan@jcom.home.ne.jp

追悼 進野 策郎さん

杉退教の名譽会長でもあった進野策郎さんが一月二十二日逝去され、二十八日に三鷹法専寺で葬儀が行われました。

杉並区中学軟式野球連盟の関係者教え子も多数列席していました。喪主である長女のお子さんからは「前日まで元気で、好きなお酒も飲んでいましたが、朝眠るようになり亡くなっていました。誰にも迷惑をかけずに旅立ちました。生前はご迷惑をかけたこともあったと思います。」と話されていました。杉並支部の副委員長をされたこともあり、退職後は都退教の副会長としてがんばってくれました。心からご冥福をお祈りいたします。

二〇一七年
四月十五日
杉退教総会で



だれのため？ 何のため？ 杉並N中学校の学校だより

先日、区内の各中学校に「N中の学校だより」が届きました。これを見た教職員から「こんなことが各学校で実施されたら大変」「区教委はどう考えるのか」などの声が寄せられています。その内容の一部から・・・

平成30年度「授業アンケート」集計結果について

副校長 

1月8日(火)3学期始業式の日実施した「授業アンケート」の集計結果をお知らせします。このアンケートは生徒自身の授業の取組を振り返るとともに、各教科の授業をより良くするために実施するものです。日頃は先生から評価される側の生徒たちが、この調査では先生の授業内容について評価する項目もあります。

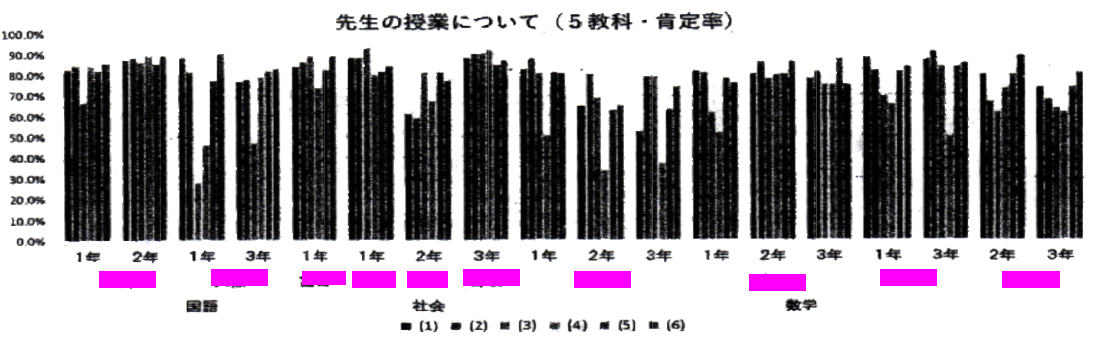
として、生徒自身の授業の受け方について自己の肯定率の学年集計が5教科にわたって表とグラフで示されています。

それ以上に多くの紙面を使って示されているのが生徒による「先生の授業についての評価」で、全教科・担当教員名入りの肯定率の表とグラフです。

- ① 楽しい授業、興味関心が高まる授業であり、主体的に学ぶことができる。
- ② 何を学ぶかがはっきりしている授業である。
- ③ 電子黒板やプロジェクターなどのICTが活用され、学びの多い授業である。
- ④ ベアやグループなど複数の生徒との対話をとおして、自分の考えの広がりや深まりが実感できる授業である。
- ⑤ 評価・評定は適切なものであると感じる。
- ⑥ 先生は、質問や発言にきちんと対応してくる。

副校長の「先生の授業の受け方」について、学年別の肯定率をまとめた表です。

学年	国語			社会			数学			理科			英語			
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
1年	79.23	75.85	84.92	84.82	73.82	73.82	88.88	84.88	89.89	73.82	63.82	82.72	81.82	84.82	79.82	83.82
2年	79.43	77.82	87.82	88.82	77.82	78.82	88.82	88.82	82.82	74.82	61.72	82.72	79.82	86.82	79.82	77.82
3年	86.82	85.82	88.72	86.82	67.82	84.82	78.82	88.82	82.82	74.72	88.82	85.82	81.82	88.82	88.72	78.82
1年	77.82	67.82	88.72	77.82	88.82	88.82	88.82	88.82	82.82	64.82	78.82	88.82	88.82	82.82	78.82	78.82
2年	88.82	77.82	88.82	78.82	73.82	73.82	88.82	88.82	81.82	77.82	88.82	88.82	79.82	88.82	88.82	77.82
3年	88.82	88.72	88.82	78.82	73.82	73.82	88.82	88.82	81.82	88.82	88.82	88.82	88.82	88.82	88.82	84.82



こうした表とグラフが9教科すべてにわたって教員名入りで示されています。最後に次の文章で結ばれていました。

本校では新しい学習指導要領の完全な実施に向けて、ICT環境を有効に活用し「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善や、道徳の教科化に対応した教材の工夫及び適正な評価方法等の研究を進めているところです。

今回の「授業アンケート」の集計結果を教員一同が真摯に受け止め、授業形態や教材・教具をより一層工夫することにより、生徒一人一人が「深い学び」を実感できるような授業改善をさらに推進していきます。

新指導要領には多くの問題点が含まれています。百歩譲って「深い学び」のためとしても、「学校だより」に教員一人一人に対する生徒の評価を掲載し、保護者にまで配布する必要はどこにあるのでしょうか。真摯に受け止め研究すべきは、校長を含めた民主的な校内研究の推進にあるはずです。

杉退教、仲間みなさん、どのように思われますか？ M.K.T

ちよつと一息

杉並年金者組合ニュース 一月号から

「真鶴崎スケッチ」

元高東小 高木 堆 芳

12月7日、小春日和にさそわれて、久しぶりに真鶴半島に出かけてみました。

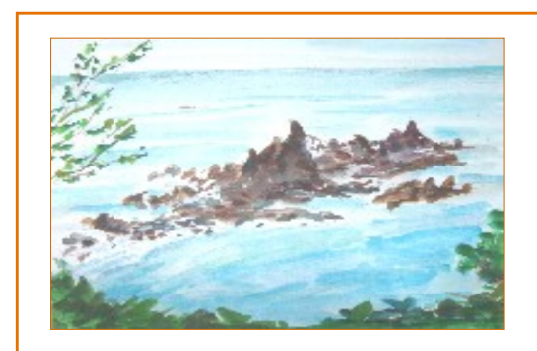
真鶴駅から岬まで、一時間に一本のバスの乗客は私を含め男性二人だけ。岬の高台からは目前に大海原が広がっています。眼下には、「三ツ石」の岩礁が波に洗われていました。その潮騒を聴きながらスケッチブックをひろげました。

傍らに、与謝野晶子の歌碑があります。

わが立てる真鶴崎が二つにす

相模の海と伊豆のしら波

晶子らしいスケールの大きな和歌です。



「近くで和歌のつどいがあったとき鉄幹とともにここへきて詠んだようです。土台の石には穿孔が見られます。関東大震災のとき海中から隆起したものを使ったようです。」

居合わせた女性の方が教えてくれました。

家に帰ってから調べてみたら、この日が晶子の生誕一四〇年のくしくも誕生日でした。

晩年の15年間、杉並の現南荻窪に住み、桃井第二小学校の校歌を作詩した晶子は、杉並ゆかりの先人でもあります。

